

# 鳥取県立公文書館報

第27号  
(平成29年度)

鳥取県立公文書館



# 目 次

## 公文書館の概要

1 設置の目的	1
2 機能	1
3 組織	1
4 平成29年度予算	1
5 平成29年度事業計画	2
〔 公 文 書 担 当 〕	2
(1) 引継ぎ	
(2) 整理・保存	
(3) 普及事業	
(4) その他	
〔 市 町 村 協 働 担 当 〕	3
(1) 県市町村歴史公文書等保存活用共同会議	
〔 県 史 編 さん 室 〕	3
(1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営	
(2) 調査研究	
(3) 資料編の刊行	
(4) 普及事業	

## 平成28年度事業概要

〔 公 文 書 担 当 〕	
1 特定歴史公文書等の引継ぎ等の状況	4
(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの	
(2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの	
(3) 刊行物等の行政資料	
(4) 寄贈、寄託資料（鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等）	
2 整理・保存の状況	6
(1) 簿冊等紙資料の修復	
(2) 写真資料関係の補修及び電子化等	
(3) 複製本の作成	
(4) 書庫の管理	
3 利用の状況	6
(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況	
(2) 刊行物等の行政資料に対する利用申込み状況	
(3) 閲覧室等での一般の利用状況	
(4) 閲覧室等での県職員の利用	
4 展示の状況	7
(1) 常設展	
(2) 企画展	
5 県立公文書館の役割・機能の在り方について	7
(1) 県立公文書館在り方検討会議	
6 その他	8
(1) 鳥取短期大学講義	
(2) 鳥取看護大学講義	
(3) 岩美中学校第2学年道徳講演会	
(4) 県市町村公文書等管理連絡協議会	
(5) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣	
(6) 鳥取県立公文書館報第26号の発行	

## 〔 県 史 編 さ ん 室 〕

1 新鳥取県史編さん委員会等の運営	.....	9
(1) 委員名簿		
(2) 会議		
2 各専門部会の活動	.....	10
(1) 考古部会		
(2) 古代中世部会		
(3) 近世部会		
(4) 近代部会		
(5) 現代部会		
(6) 民俗部会		
3 刊行物	.....	11
(1) 資料編		
4 普及事業	.....	11
(1) 講演会		
(2) 出前講座・依頼講演		
(3) 県史だよりの発行		
(4) ホームページの更新		

# 公文書館の概要

## 1 設置の目的

公文書館は、歴史資料として重要な県等の公文書、その他の記録などを保存し、県民の利用に供するとともに、県政に関する情報を提供し、学術及び文化の発展と開かれた県政を推進することを目的とする。

## 2 機能

(1) 公文書の引継ぎ、整理及び保存並びに一般利用

鳥取県公文書等の管理に関する条例に基づき、歴史公文書等のうち、特定歴史公文書等として引き継いだものを整理・保存するとともに、一般利用に供する。

(2) 行政資料などの配架

行政資料・統計資料を自由に閲覧できるよう閲覧室に配架する。

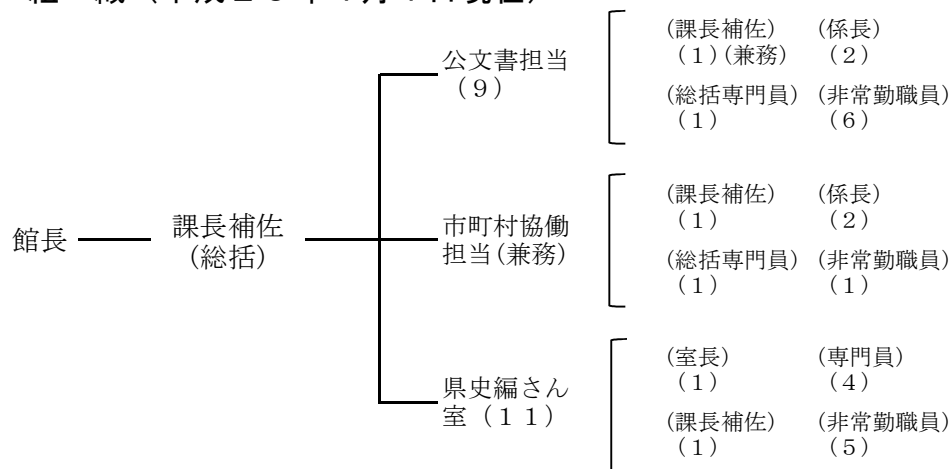
(3) 情報の提供

県の施策その他県政に係る歴史的事実に関する調査研究を行い、その成果を企画展などを通じて情報提供する。

(4) 県史編さん

新鳥取県史を編さんし、順次刊行するとともに、ブックレットの刊行、講演会の開催等の普及事業も実施する。

## 3 組織（平成29年4月1日現在）



## 4 平成29年度予算

(単位：千円)

事業名	当初予算額
公文書館普及事業	1,347
歴史資料保存事業	5,075
公文書収集整理事業	7,033
公文書館センター機能強化・充実事業	5,522
公文書館管理運営費	14,418
新鳥取県史編さん事業	45,589
合計	78,984

## 5 平成29年度事業計画

### 〔公文書担当〕

#### (1) 引継ぎ

- ア 実施機関が作成した歴史公文書等について、保存年限満了後速やかに当館へ引き継ぐ。
- イ 引き継がれた簿冊について、早期に利用制限情報に関する審査や公文書管理条例制定前引継文書の再評価を行う。
- ウ 所蔵簿冊の点検を行い簿冊目録の整備を図る。
- エ 書庫の狭あい化に備えて、当面の書庫管理の適正化を図る。

#### (2) 整理・保存

- ア 簿冊（公文書綴り）等紙資料の修復  
劣化・破損の著しい簿冊や寄贈を受けた貴重資料を、専門事業者に委託して脱酸、裏打ち、漉き詰め（リーフキャスト）等で修復する。軽易な修復は職員が行う。
- イ 写真の電子化及び印画紙焼付け  
利用度の高いものから順次電子化を行う。原板（ネガ等）は専用フォルダに収納すると共に、電子化されたデータを印画紙焼付け（L版）にして整理・目録化する。
- ウ 複製本の作成  
類縁機関からマイクロフィルム撮影等によって収集した資料を複製本化する。
- エ 書庫の管理  
IPM(総合的有害生物管理)を利用して管理すると共に、温湿度の管理を徹底する。  
※IPMとは、従来のくん蒸剤による書庫及び資料管理に替えて、清掃による虫やカビの回避や、侵入ルートの遮断等予防に重きを置く方法。
- オ 所蔵資料を保存し利活用するための基盤整備  
条例施行前引継ぎ文書の評価促進。利用制限事前審査。デジタル資料公開に向けた所蔵資料のデジタル化。

#### (3) 普及事業

- ア 常設展  
展示コーナー（館内及び共通通路）において、県政に関わる資料を展示する。共通通路については、話題性のある資料をもとに、年2回程度の入替を行う。
- イ 企画展  
「公文書館の仕事」  
（会期：平成29年3月14日（火）～5月10日（水））  
「鳥取大火の写真展」  
（会期：平成29年4月14日（火）～5月10日（水））  
「県政顧問が見た50年前の鳥取県」  
（会期：平成29年5月23日（火）～6月25日（日））  
「鳥取県ができるまで」  
（会期：平成29年9月1日（金）～10月1日（日））

#### (4) その他

- 鳥取県公文書等の管理に関する条例第26条及び鳥取県立公文書館管理運営要綱第27条に基づき、公文書館の事業概要等を掲載した『鳥取県立公文書館報』第27号を作成し、当館ホームページで公開する。

## 〔市町村協働担当〕

### 県市町村公文書等保存活用共同会議（平成29年4月発足）

県や市町村、県民の保有する歴史資料として重要な公文書等の適切な保存及び利活用推進について、県及び全市町村で連携を図りながら普及啓発・災害時の連携協力に係る検討・情報交換等を行う。

- (1) 普及啓発の推進
  - ア 新条例制定記念シンポジウム  
(会期：平成29年5月23日(火))
  - イ 巡回企画展「歴史公文書等からみる県内地震災害（仮称）」  
(会期：平成29年9月1日(金)～10月1日(日))
- (2) 職員の資質向上のための研修
- (3) 部会による個別課題の検討
- (4) 災害時等の連携・協力体制の構築

## 〔県史編さん室〕

- (1) 新鳥取県史編さん委員会等の運営  
新鳥取県史編さん委員会及び専門部会（考古、古代中世、近世、近代、現代、民俗）を開催し、編さん事業の方針について審議する。
- (2) 調査研究  
『鳥取県史』（昭和38～56年度）以後の発見や研究の発展のあった事項、また十分に取り上げられていない事項を調査研究する。
- (3) 資料編の刊行  
『新鳥取県史 資料編 考古3 飛鳥・奈良時代以降』  
『新鳥取県史 資料編 近世4 因幡上』  
『新鳥取県史 資料編 近世5 因幡下』  
『新鳥取県史 資料編 近代5 行政2/経済社会文化』の4巻刊行予定。
- (4) 普及事業  
事業の成果を分かり易く提供する。
  - ア 講演会・巡回講座等の開催
  - イ ホームページでの情報発信（県史だより等）

## 平成28年度事業概要

### 〔公文書担当〕

#### 1 特定歴史公文書等の引継ぎ等の状況(平成29年3月31日現在)

(1)鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの

平成28年度は646冊の引継ぎを行い、合計50,832冊となった。

(単位：冊)

区 分		保 存 区 分	平成27年度まで	平成28年度	合 計
知事部局	本 庁	30年(旧永年)	30,379	50	30,429
		10年以下(旧有期限)	12,447	363	12,810
	地方機関	30年(旧永年)	1,651	2	1,653
		10年以下(旧有期限)	965	15	980
	小 計	30年(旧永年)	32,030	52	32,082
		10年以下(旧有期限)	13,412	378	13,790
知事部局以外	教育委員会 本庁	30年(旧永年)	2,089	0	2,089
		10年以下(旧有期限)	609	24	633
	県立学校	—	248	63	311
	公安委員会	—	8	0	8
	警察本部	30年(旧永年)	132	0	132
		10年以下(旧有期限)	6	3	9
	人事委員会	30年(旧永年)	266	0	266
		10年以下(旧有期限)	10	0	10
	監査委員	30年(旧永年)	20	2	22
		10年以下(旧有期限)	293	109	402
	労働委員会	30年(旧永年)	431	0	431
		10年以下(旧有期限)	3	0	3
	収用委員会	—	2	0	2
	病院事業管理者	—	13	15	28
土地開発公社	—	9	0	9	
小 計	—	4,139	216	4,355	
県議会	30年(旧永年)	605	0	605	
合 計			50,186	646	50,832

- ① 「鳥取県公文書等の管理に関する条例」(平成24年4月1日施行)に伴い、保存区分が見直され永年が30年となった。また、知事部局をはじめとする15機関が公文書館へ公文書を引き継ぐ機関として位置づけられた。(表には引継ぎのあった機関のみを掲載)
- ② 知事部局本庁の10年・5年保存(旧有期限)文書については、平成23年度までは「鳥取県文書の整理、保管及び保存に関する規程」(平成24年4月1日廃止)に基づき、歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。知事部局地方機関については、平成7年度から知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施している。
- ③ その他の機関については、教育委員会本庁(平成8年度から)、人事委員会(平成10年度から)、労働委員会(平成10年度から)、県議会(平成10年度から)、監査委員(平成22年度から)それぞれ知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施してきた。
- ④ 警察本部の30年(旧永年)については、現行警察制度以前(明治～昭和22年)の文書を平成16年度に引き継いだものである。



(2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの

当館所蔵公文書等の不足分を補充するため、他機関等が所蔵する公文書を複製収集しており、また、当館所蔵の劣化した公文書及び県史編纂収集資料についても複製保存している。

(単位:コマ数)

区 分		平成27年度まで	平成28年度	計
欠 落 公 文 書 の 補 充	県内市町村関係	63,654	0	63,654
	島根県関係	59,381	0	59,381
	福島県移住関係	12,144	0	12,144
	北海道移住関係	18,789	0	18,789
	国立公文書館	477	0	477
	学校調査関係	569,615	0	569,615
	そ の 他	7,640	0	7,640
	計	731,700	0	731,700
劣 化 公 文 書		85,355	0	85,355
県史編纂収集資料		108,493	0	108,493
合 計		925,548	0	925,548

(3) 刊行物等の行政資料

(単位:冊)

区 分	平成27年度まで	平成28年度の増減	平成28年度計
行 政 資 料	31,740	812	32,552
統 計 資 料	26,052	165	26,217
合 計	57,792	977	58,769

内規による廃棄を実施しているため数が減少

(4) 寄贈、寄託資料（鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等）

県史編さん関係原文書	379点
寄 贈 資 料	9,972点

## 2 整理・保存の状況

### (1) 簿冊等紙資料の修復

劣化・破損の著しい簿冊や寄贈を受けた貴重資料等を脱酸、裏打ち、漉き嵌め（リーフキャスト）等で修復してきており、平成28年度は簿冊の修復を実施した。

区 分	平成27年度まで	平成28年度	計
簿 冊	21	2	23冊
図 面 類	606	0	606舗
簿冊以外の紙資料	10	0	10点

### (2) 写真資料関係の修復及び電子化等

劣化・破損の著しい写真アルバムの修復とともに、マイクロフィルム、その他の写真フィルムの電子化を実施してきており、平成28年度は写真アルバムの修復と写真フィルムの電子化を行った。

区 分	平成27年度まで	平成28年度	計
写真アルバム修復	18	2	20冊
マイクロフィルム電子化	126,573	0	126,573コマ
写真フィルム電子化	52,974	5,512	58,486コマ

### (3) 複製本の作成

原本保存と利用者の利便を図るため、原本やマイクロフィルム等を複製本化している。

区 分	平成27年度まで	平成28年度	計
複製本作成	1,685冊	50冊	1,735冊

### (4) 書庫の管理

簿冊管理の適正化と書庫スペースの効率的活用を図るため、簿冊排架位置の確定と書庫情報の付与を行った。

## 3 利用の状況

### (1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況

区 分	請求者数 (人)	請求件数 (件)	利用決定区分			不服申立 件数
			全部利用	部分利用	利用制限	
引継公文書	56	264	262	2	0	0
寄贈寄託資料	66	463	456	7	0	0
合 計	122	727	718	9	0	0

上記のほかに鳥取県公文書等の管理に関する条例第22条による鳥取県職員の利用請求が360人（746件）あり。

### (2) 刊行物等の行政資料に対する利用申込み状況

区 分	申込者数 (人)	件 数 ( 件 )
一 般 県 民	73	152
県 職 員	30	51

(3) 閲覧室等での一般の利用状況

月別	来館者数	内 訳				
		資料・展示 閲覧のみ	相談・案内			写しの交付
			資料・簿冊 閲覧	資料・簿冊 閲覧	資料・簿冊 閲覧	
	人	人	人	件	冊	枚
4 月	698	628	70	15	358	78
5 月	710	642	68	18	141	26
6 月	400	342	58	13	31	144
7 月	342	304	38	11	145	49
8 月	406	347	59	7	99	40
9 月	644	576	68	15	65	81
10 月	364	317	47	9	47	142
11 月	346	309	37	4	6	24
12 月	256	210	46	17	41	138
1 月	222	188	34	9	19	144
2 月	246	212	34	5	11	40
3 月	325	287	38	15	444	57
平成28年度計	4,959	4,362	597	138	1,407	963

(4) 閲覧室等での県職員の利用状況

年 度	利用者数 (人)	資料閲覧・貸出 (冊)
平成28年度	475	1,319

(5) インターネットによる公文書館ウェブサイトの閲覧状況

年 度	利用者数 (庁外)(人)	利用者数 (庁内)(人)	利用者数 (合計)(人)
平成28年度	25,342	8,972	34,314

#### 4 展示の状況

(1) 常設展

館内にて鳥取県の誕生から明治期にかけての資料、昭和20年代後半のカラー写真、公文書館・図書館共通通路にて「航空写真でたどる鳥取市」を実施した。

(2) 企画展

ア 企画展

テーマ：「鳥取大火の初公開写真」

内 容：公文書館が所蔵する鳥取大火に関する初公開写真をもとに、災害と復興の様子を紹介した。

会 期：平成28年4月21日（木）～平成28年6月5日（日）

入館者：1,328人

イ 企画展

テーマ：「鳥取県ができるまで」

内 容：明治4年の鳥取県の誕生から島根県への併合、再置、再置後の県政のあゆみ、その後の地域再編の動きについて紹介し、県民の日の趣旨である「県民がふるさとについての理解と関心を深める」ことへの一助とした。

会 期：平成28年9月1日（木）～平成28年10月2日（日）

入館者：702人（公文書館開催分）

ウ 企画展

テーマ：「公文書館の仕事」

内 容：「鳥取県における歴史資料として重要な公文書等の保存等に関する条例」の施行に合わせて、公文書館の概要や施設の紹介、公文書の収集・整理・保存、公文書の修復、公文書館の普及活動、新しい条例の概要、市町村との連携と協力、災害時の対応等について紹介する。

会 期：平成29年3月14日（火）～平成29年5月10日（水）

入館者：198人（3月31日まで）

#### 5 県立公文書館の役割・機能の在り方について

(1) 県立公文書館在り方検討会議

市町村の適切な公文書管理に向けた県の支援の在り方、歴史的に極めて重要な価値を有する市町村の公文書、民間資料等の保存・管理等における県立公文書館の役割などについて検討を行い、報告書が取りまとめられた。

・第1回検討会議：5月16日（月）

・第2回検討会議：7月4日（月）

・第3回検討会議：8月3日（水）

・第4回検討会議：9月8日（木）

報告書知事提出：10月17日（月）

## 6 その他

### (1) 鳥取大学講義

日 時：平成28年7月11日（月）

内 容：「鳥取の歴史に学ぶ」第13回－鳥取県の誕生・山陰地方からみる県域の変遷－

講 師：伊藤 康（公文書館総括専門員）

受講生：52名

### (2) 鳥取看護大学講義

日 時：平成28年10月7日（金）

内 容：「山陰論」第1回－山陰の近代・県域の変遷－

講 師：伊藤 康（公文書館総括専門員）

受講生：約100名

### (3) 岩美中学校第2学年道徳講演会

日 時：平成29年3月16日（木）

内 容：「澤田廉三さんの生き方に学ぶ」

講 師：伊藤 康（公文書館総括専門員）

受講生：約90名

### (4) 県市町村公文書等管理連絡協議会

目 的：公文書等の管理に関する法律第34条の趣旨に基づき、県や市町村が保存する公文書等の望ましい公文書等の管理と保存方法について情報交換するとともに、担当者間の連携を図る。（県立公文書館在り方検討会議に関連して開催）

日 時：平成28年7月21日（木）

場 所：中部総合事務所

内 容：文書管理について  
県立公文書館在り方検討会議について  
意見交換

参加者：25人

### (5) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣

名 称：平成28年度文書管理主任研修会

目 的：文書審査の要点、簿冊・公印の管理、歴史資料としての公文書の取扱い等について理解を深め、公文書管理条例及びその関連規程に沿った適切な文書事務が行われるようにする。

日 時：平成29年2月6日（月）、7日（火）、8日（水）

場 所：鳥取県庁、西部総合事務所、中部総合事務所

内 容：公文書館の業務／評価選別の実務／不適切な事例／簿冊名の公表・検索のお知らせ／行政刊行物送付のお願い

講 師：井上 加奈子（公文書館係長）

参加者：170名

### (6) 鳥取県立公文書館報第26号の発行

公文書等の管理の状況を公表するため、鳥取県立公文書館報第26号を作成し、平成28年6月にホームページで公開した。

〔県史編さん室〕

1 新鳥取県史編さん委員会等の運営

「新鳥取県史編さん事業」の編さん方針等を審議するため、編さん委員会委員を委嘱し、会議を開催した。

(1) 委員名簿

平成28年度 新鳥取県史編さん委員会委員(部会別)

氏名	役職等 (H28.4.1現在)
<b>(考古部会)</b>	
1 高田 健一	鳥取大学地域学部准教授
2 根鈴 智津子	倉吉市教育委員会文化財課課長補佐
3 下高 瑞哉	米子市教育委員会文化課課長補佐
4 中原 斉	県埋蔵文化財センター所長
<b>(古代中世部会)</b>	
1 秋山 伸隆	県立広島大学人間文化学部教授
2 末柄 豊	東京大学史料編纂所准教授
3 倉恒 康一	島根県教育庁文化財課研究員
4 宮崎 肇	早稲田大学非常勤講師
5 石田 敏紀	県立倉吉西高等学校教諭
<b>(近世部会)</b>	
1 池内 敏	名古屋大学大学院文学研究科教授
2 谷口 啓子	元県立公文書館非常勤職員
3 坂本 敬司	元県史編さん室長
4 山脇 幸人	倉吉市立図書館長
5 伊藤 康晴	鳥取地域史研究会会員
6 来見田 博基	県立博物館主任学芸員
<b>(近代部会)</b>	
1 岸本 覚	鳥取大学地域学部教授
2 田村 達也	元県立公文書館専門員
3 奥村 寧子	鳥取市あおや郷土館学芸員
4 白石 崇人	広島文教女子大学准教授
5 畔上 直樹	上越教育大学准教授
<b>(現代部会)</b>	
1 小山 富見男	元鳥取敬愛高等学校長
2 喜多村 理子	鳥取短期大学講師
3 佐々木 孝文	鳥取市教育委員会文化財課課長補佐
4 鬼嶋 淳	佐賀大学文化教育学部准教授
5 石田 敏紀	県立倉吉西高等学校教諭
<b>(民俗部会)</b>	
1 坂田 友宏	米子工業高等専門学校名誉教授
2 喜多村 正	島根大学名誉教授
3 喜多村 理子	鳥取短期大学講師
4 靄 理恵子	跡見学園女子大学教授
5 福代 宏	県立博物館主幹学芸員
6 原島 知子	県教育委員会文化課文化財主事
<b>(県)</b>	
1 伊澤 勇人	県総務部長
2 田中 規靖	県教育委員会次長

## (2) 会議

- 平成28年 5月 6日：第1回古代中世部会  
5月14日：第1回現代部会  
5月25日：第1回考古部会  
5月30日：第1回民俗部会  
5月31日：第1回近世部会  
7月10日：第1回近代部会  
7月11日：第1回新鳥取県史編さん委員会  
9月27日：第2回近世部会  
10月 8日：第2回現代部会  
10月18日：第2回考古部会  
11月23日：第2回近代部会  
11月25日：第2回古代中世部会  
12月 2日：第2回民俗部会  
12月19日：第2回新鳥取県史編さん委員会

## 2 各専門部会の活動

### (1) 考古部会

- ア 『資料編 考古1 旧石器・縄文・弥生時代』の編集・刊行  
イ 『資料編 考古3 飛鳥・奈良時代以降』の編さん  
・各執筆者からの原稿のとりまとめ。  
ウ 遺物再整理  
・資料編に掲載するため実測した遺物の実測及びトレース。

### (2) 古代中世部会

- ア 『資料編 古代中世2 古記録編』の編集・刊行  
イ 資料調査  
・資料編に収録する中世資料の調査・撮影。  
県内：鳥取県立博物館、渡辺美術館（鳥取市）、大日寺（倉吉市）、個人宅（智頭町）、小鴨神社（倉吉市）、定光寺（同）、長谷寺（同）、天萬神社（南部町）、赤猪岩神社（同）、賀茂神社（同）、大山寺（大山町）  
県外：国文学研究資料館（東京都）

### (3) 近世部会

- ア 資料調査  
・資料編収録候補となる近世史料の調査・撮影。  
県内：鳥取県立博物館、鳥取大学附属図書館、鳥取県立図書館、鳥取市歴史博物館、大安興寺（鳥取市）、個人宅（鳥取市）、賀茂神社（倉吉市）  
県外：国立歴史民俗博物館（千葉県）、大洲市立図書館（愛媛県）  
イ 『資料編 近世4・5 因幡上・下』の編さん  
・収録する資料の原稿作成・校訂。

#### (4) 近代部会

##### ア 資料調査

- ・ 資料編収録候補となる近現代史料の調査・撮影、選定シートの作成。

県内： 鳥取県立公文書館、鳥取県立図書館、鳥取西高校、鳥取市佐治総合支所、国府町人権文化センター（鳥取市）、田後漁業協同組合（岩美町）、智頭町誌編さん室（智頭町）、倉吉農業高校（倉吉市）、米子市立図書館（米子市）、個人宅等

県外： 国立公文書館、東京大学総合図書館、宮内庁宮内公文書館、国立国会図書館（東京）、神奈川近代文学館（横浜市）

##### イ 『資料編 近代5 行政2/経済社会文化』の編さん

- ・ 収録する資料の原稿作成、校訂。

#### (5) 現代部会

##### ア 『資料編 近代6 軍事・兵事』の編集・刊行

##### イ 資料調査

- ・ 資料編収録候補となる近現代史料の調査・撮影、選定シートの作成。

県内： 鳥取県立公文書館、鳥取県議会図書館、鳥取県立図書館、鳥取市歴史博物館、山陰歴史館、米子市立図書館、個人宅（鳥取市・米子市等）

県外： 国立公文書館、国立国会図書館（千代田区）、防衛省防衛研究所（港区）、福島県歴史資料館、いの町紙の博物館（高知市）、個人宅等

##### ウ 『資料編 近代5 行政2/経済社会文化』の編さん

- ・ 収録する資料の原稿作成、校訂。

#### (6) 民俗部会

##### ア 刊行記念講演会の開催（詳細は「4 普及事業」に掲載）

##### イ 民具調査

- ・ 石がま漁関係資料（鳥取市）、砂丘地農具（北栄町ほか）、淀江傘関係資料（米子市）、磯見漁用具（岩美町）、県内木地師用具、倉吉餅資料（倉吉市福井貞子氏所蔵）等の調査を実施

##### ウ 『民俗2 民具編』の編さん

- ・ 収録する資料の原稿・図版作成。

### 3 刊行物

#### (1) 資料編（①はA4判・7,000円、②③はA5判・各5,000円）

- ①『新鳥取県史 資料編 考古1 旧石器・縄文・弥生時代』（H29.3.31刊行、856頁、700部印刷）
- ②『新鳥取県史 資料編 古代中世2 古記録編』（H29.3.31刊行、1120頁、600部印刷）
- ③『新鳥取県史 資料編 近代6 軍事・兵事』（H29.3.31刊行、1198頁、430部印刷）

<販売場所>

公文書館、県庁県民課、八頭庁舎八頭県土整備事務所、中・西部総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局地域振興課

### 4 普及事業

#### (1) 講演会

期日	会場	講座名（担当者）・テーマ	参加数
6/26 (日)	鳥取県立博物館講堂	「鳥取県の民俗信仰『新鳥取県史 民俗1 民俗編』から」 (坂田友宏部会委員、福代宏部会委員、須永敬調査委員)	35
11/12 (土)	米子市立図書館多目的研修室	「鳥取県の民俗信仰『新鳥取県史 民俗1 民俗編』から」 (福代宏部会委員、永井猛調査委員)	47

(2) 出前講座・依頼講演

期日	会 場	講座名(担当者)・テーマ	参加数
5/23 (月)	鳥 取 大 学	『鳥取の歴史に学ぶ』講座(1) 「天下統一に向けた鳥取城攻防」 講師：岡村 吉彦 (県史編さん室長)	70
6/6 (月)	鳥 取 大 学	『鳥取の歴史に学ぶ』講座(2) 「亀井茲矩の治政と朱印船貿易」 講師：岡村 吉彦 (県史編さん室長)	40

(3) 県史だよりの発行

記事内容：歴史・民俗に関する小記事など

発行形態：ホームページ版と紙版(A4判4ページ、県内図書館などへ配布)

発行頻度：月1回

(4) ホームページの更新

記事内容：①巡回講座、ブックレット刊行の案内など(随時更新)

②史料調査のレポートなど(最近の活動から)(随時更新)

③県史だより(月1回更新)



## 利用案内

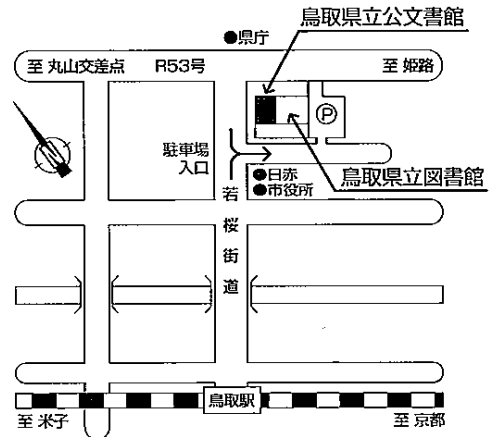
### 開館時間

●月～金曜日 9:00～17:00

### 休館日

- 日曜日、土曜日
- 国民の祝日及び振替休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 展示コーナーについては、年末年始及び月末に当たる場合を除き、日曜日、土曜日にも入館できます。

## 案内図



徒歩 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ  
徒歩20分

バス 鳥取バスターミナルより  
湖山・鳥大線、賀露線など  
「県庁日赤前」下車徒歩1分

## 鳥取県立公文書館報

第27号—平成29年度—

平成29年6月発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地

電話 (0857)26-8160

ファクシミリ (0857)22-3977

電子メール kobunsho@pref.tottori.lg.jp

http://www.pref.tottori.lg.jp/kobunsho